

W i l l ウィル

枚方市男女共生フロアだより 平成27(2015)年6月発行

◆6月23日から6月29日は「男女共同参画週間」です◆

今年のキャッチフレーズは 「地域力×女性力＝無限大の未来」!

男女共同参画社会基本法の公布・施行日である平成11(1999)年6月23日を踏まえ、国は毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」としています。今回のキャッチフレーズは「地域力×女性力＝無限大の未来」に決まりました!“地域力”といえは皆さんはどんなものをイメージされますか。一般的に、地域力とは「地域の課題を、地域の人たちで力を合わせて解決する力」と考えられています。「怪我人などが出た時に、住民全体で助け合えるような地域の繋がりが大切」と言われるように、地域力は防災や子育てなど、まちづくりに欠かせない力です。ご近所さんに会ったら挨拶する、防災対策について話し合う…、小さなことの積み重ねが大きな地域力へと繋がり、緊急時もみんなの力で乗り切れるのだと思います。

皆さんは、阪神・淡路大震災や東日本大震災の際、仮設トイレが暗い場所に設置されて

怖い思いをした、生理用品が必要だと男性の避難所職員に言えなかった、女性が着替えをしたり下着などの洗濯物を干す場所に苦慮した…などの課題が発生していたことをご存知でしたか。南海トラフ大地震がいつ起こってもおかしくない今、過去の大震災の教訓を活かせるよう、日ごろから男女双方の視点に立った防災対策も必要不可欠です。枚方市では、枚方市消防団女性分団が、女性の視点から自分の身を守る方法を伝えていくために、日々訓練や活動を行っています。小さなことを大切に、それぞれが出来ることから始めていきませんか。

● contents

- (1) ウィルコラム
- (2) 特集「枚方市議会に注目! 多様な民意反映をめざして」
- (3) 定例講座のご案内/ウィル講座のご案内/男女共生フロア・ウィル女性のための相談案内
- (4) 新着図書案内

枚方市議会に注目！ 多様な民意反映をめざして…

枚方市議会では今年度から、議会の判断でいつでも本会議を開くことができる「通年議会」を導入しました。市長が議会に諮らずに決定する「専決処分」をなくし、議会機能を強化する狙いがあるのだそうです。去る5月19日に1年間の定例会が始まり、会期は来年の4月28日までで、議会初日には、新しい議長に大森由紀子議員（公明党議員団、5期目）、副議長に野村生代議員（連合市民の会、4期目）と、枚方市議会として初めて正副議長両方同時に女性が選出されました。任期は申し合わせにより1年間です。枚方市議会議員の定数32人のうち、女性議員は9人で女性割合は約28%となっています。

政府は「2020年までにあらゆる指導的地位に占める女性の割合を30%にする」と目標を掲げていますが、枚方市議会は目標達成に向けて順調に前進中というところではないでしょうか。

さて、右の表は、内閣府男女共同参画局が作成した「女性の政治参画マップ2015」から引用し、編集したものです。この調査の対象となったのは世界189か国で、日本は162位という結果でした。

1999年の「男女共同参画社会基本法」、2001年の「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）」の制定にあたっては、国、地方議会の女性議員が党派を超えて行動したそうで、法律の前文を読むと当時の熱い思いが伝わってきます。政治分野における女性の参画拡大は、多様な民意反映のため極めて重要ですが、日本の政治分野における女性の参画状況は、国・地方ともにまだまだ低い水準です。まずは私たちに身近な枚方市議会の動きに注目しませんか。

■国会議員数の国際比較（2014年10月1日現在）■

順位 (下院)	国名	下院または一院制		
		議員数	女性	女性割合
1	ルワンダ	80人	51人	63.8%
2	アンドラ	28人	14人	50.0%
3	キューバ	612人	299人	48.9%
4	セーシェル	32人	14人	43.8%
5	スウェーデン	349人	152人	43.6%
6	セネガル	150人	65人	43.3%
7	フィンランド	200人	85人	42.5%
8	ニカラグア	92人	39人	42.4%
9	エクアドル	137人	57人	41.6%
10	南アフリカ共和国	400人	163人	40.8%
20	アンゴラ	220人	81人	36.8%
30	オーストリア	183人	59人	32.2%
40	ニュージーランド	121人	36人	29.8%
52	フランス	577人	151人	26.2%
61	カナダ	307人	77人	25.1%
73	英国	650人	147人	22.6%
80	ギリシャ	300人	63人	21.0%
92	チェコ共和国	200人	39人	19.5%
100	米国	431人	79人	18.3%
115	韓国	300人	47人	15.7%
123	トルコ	548人	79人	14.4%
151	ハンガリー	199人	20人	10.1%
162	日本	480人 (475)	39人 (45)	8.1% (9.5)
世界189か国の 総議員数・女性割合		38,076 人	8,436 人	22.2%

※（ ）内は2014年12月14日の第47回衆議院議員選挙を反映させたものです。

<6月は男女雇用機会均等月間>

職場のママハラでつらい思い、していませんか？

～「妊娠したから解雇」は違法です。雇用均等室にご相談ください！～



男女雇用機会均等法が施行されて30年を迎えますが、依然として、妊娠・出産等を理由とする不利益取扱いのトラブルは多く、社会問題となっています。

妊娠・出産・産休の取得等を理由として解雇すること、契約の更新をしないこと、退職を強要することなどは男女雇用機会均等法違反です。ご不明な点などは大阪労働局雇用均等室へご相談ください。

厚生労働省 大阪労働局雇用均等室 電話 06(6941)8940

■定例講座のご案内■

シングルマザーのお気軽サロン
ゆっくりおしゃべりしませんか

毎日フル回転で、ストレスフルなあなたに。
 ちょっと手を止めて、他人の話を聞き、自分の思いも
 しゃべり、「私」の時間をもちませんか。

6月28日(日) 午前10時～12時

7月25日(土) 午前10時～12時

※8月はお休みです。

- ◆講師 坂田恭子さん
 (ファミリーポートひらかた)
- ◆対象 シングルマザーや
 シングルマザーになるかもしれない人
- ◆場所 メセナひらかた会館3階 第2会議室
- ◆申込 先着15人 ウィルで受付中(電話可)
- ◆保育 先着10人 6か月～就学前児
 要予約 無料



■イベントのご案内■

★『マダム・イン・ニューヨーク』上映会★

- ◆日時 8月21日(金) 午前10時/午後2時(2回上映)
- ◆開催場所 メセナひらかた会館 6階:大会議室
- ◆定員 各回先着120名 無料
 8月3日(月) 午前9時30分から受付
 電話またはファクスでウィルまで
- ◆保育 先着10人 6か月～就学前児
 要予約 無料

参加団体
 募集!!!

★ウィル・フェスタ2015★

男女共生フロア・ウィルでは、男女共同参画社会の実現を目指して様々な活
 動をしているグループや個人の方々の交流や出会いの場として、今年もウィ
 ル・フェスタを開催します。日頃の活動を発表してみませんか。

- ◆開催日 11月7日(土)・8日(日)
- ◆開催場所 メセナひらかた会館
 2階:ロビー・諸活動室 3階:第2会議室
- ◆募集内容 男女共同参画社会の実現を目指し、活動する団体、
 または個人の発表・展示など
- ◆申込方法 所定の申込書を直接持参もしくは郵送・ファクス
 7月1日～7月24日受付

*「ウィル・フェスタイベント募集要項」をご確認下さい。
 (7月1日からウィルや各生涯学習市民センターなどで配布)
 *参加決定は審査の上、後日通知します。



■男女共生フロア・ウィル 女性のための相談案内■

★ 生き方相談 ★

女性のさまざまな悩みを受け止め、自分自身の力で次へ
 進めるように女性相談員がサポートします。

要予約。1回50分。

相談日 水曜日:午後1時～9時
 (祝日は午後5時まで)
 金曜日:午前10時～午後5時



★ 電話相談 ★

電話でも相談ができます。予約不要。

専用電話 072-843-7860

相談日 月曜日:午前10時～12時/午後1時～5時
 木曜日:午後1時～4時/午後5時～9時

(祝日は午後1時～5時)

※受付は、各終了時間の20分前まで



★ 法律相談 ★

法律上の問題に女性弁護士が相談に応じます。

要予約。1回30分1人1回限り。

相談日
 第2金曜日・第3木曜日・第4土曜日:午後1時～4時
 第1金曜日:午後5時～8時(祝日除く)

平成27年4月1日から実施日が変わ
 りました。土曜日にも行いますので、
 平日は難しい方もぜひご利用下さい!



■配偶者等からの暴力についての相談■

枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」

050-7102-3232 (専用電話) 平日 午前9時～午後5時30分

～「DVかもしれない」と思ったら、一人で悩まず相談してください～

ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、親密なパートナーからの暴力のことです。「殴る」、「蹴る」
 という身体的な暴力のほかに、大声でどなったり、無視したりというような精神的に追い詰める暴力も
 あります。また、行動を監視する行為、性的な暴力もDVに含まれます。





■新着図書案内■

書名	著者	出版社	内容
いきのびる魔法 ～いじめられている君へ	西原 理恵子	小学館	朝日新聞への寄稿文「いじめられている君へ」を絵本化。
生きることの先に何かがある ～パリ・メニルモントンのきらめきと闇	浅野 素女	さくら舎	自由と自己責任の国フランスに生きて、家族・自分・人のあり方を見つめ直す。
イスラーム世界のジェンダー秩序 ～「アラブの春」以降の女性たちの闘い	辻上 奈美江	明石書店	ジェンダー秩序に多くの矛盾する結果をもたらした「アラブの春」について女性の視線から解説。
井田 真木子 著作撰集	井田 真木子	里山社	女子プロレスラー、同性愛者など、社会の「周縁」に居た人々の人生を圧倒的なリアリティを持って描き出す。
LGBTって何だろう？ ～からだの性・こころの性・好きになる性	薬師 実芳 [[ほか]	合同出版	20人に1人いるといわれているLGBT(同性愛者・性同一性障害者などの性的マイノリティ)。LGBTの子どもに気付き、寄り添う。
女はいつからやさしくなくなったか ～江戸の女性史	中野 節子	平凡社	「美しい(やさしい)」とはどういうこと？「地女(じおんな)」とは何？美しい女から地女への移り変わりを通して歴史を考える。
介護はつらいよ	大島 一洋	小学館	63歳で定年退職。高齢の両親を介護するために、妻子を残して単身故郷へ帰ることにした男1人の7年半の奮闘記。
少子化時代の「良妻賢母」 ～変容する現代日本の女性と家族	S・D・ハロウ エイ	新曜社	なぜ日本の女性は結婚・子育てに前向きになれないのか。母親へのインタビューの分析から探る。
就活・婚活・保活から見る社会論 「全身〇活」時代	大内 裕和 竹信 三恵子	青土社	ブラック企業、奨学金、非正規雇用など、日本が抱える問題の根本にある原因を掘り起こし、これからの社会を考える。
女性たちの貧困 ～“新たな連鎖”の衝撃	NHK「女性の貧困」取材班	幻冬舎	働く単身女性の3人に1人が年収114万円未満。貧しさにあえぐ女性たちを放置することで、社会に何が起きるのか。
スクールセクハラ ～なぜ教師のわいせつ犯罪は繰り返されるのか	池谷 孝司	幻冬舎	一部の人の問題ではなく、学校だから起きる性犯罪の実態に迫る。
生活保障のガバナンス ～ジェンダーとお金の流れで読み解く	大沢 真理	有斐閣	「男性稼ぎ主」を中心とする年金給付が財政を圧迫し、政府債務危機の一因となっている現状に迫る。

ウィルは女も男もいきいきと暮らせる社会づくりをめざす枚方市の拠点施設です

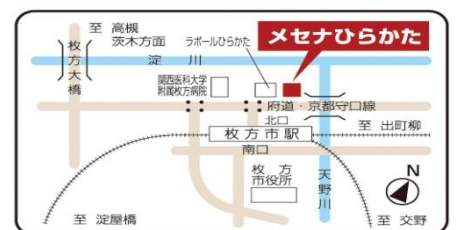
枚方市 男女共生フロア・ウィル

枚方市駅より徒歩約8分

〒573-1191 枚方市新町2-1-5 メセナひらかた会館3階

TEL 072-843-5636 FAX 072-843-5637

開室時間 平日 9:30～21:00 (火曜休室) 土日祝 9:30～17:00



【女性相談のご案内 お問い合わせ申し込みはウィルへ】

電話相談 (専用電話072-843-7860) 月曜日:10:00～12:00/13:00～17:00 木曜日:13:00～16:00/17:00～21:00

生き方相談(面談 要予約) 水曜日:13:00～21:00 金曜日:10:00～17:00

法律相談 (面談 要予約 1人1回限り) 第2金曜日・第3木曜日・第4土曜日:13:00～16:00 第1金曜日:17:00～20:00